



公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟

令和 7 年度
(2025 年)
通常総会

令和 7 年 6 月 18 日

目 次

1. 概要	P3
2. 役員名簿	P4
3. 組織図・部門・委員会	P5
4. 決議事項（本総会で提案となる議案）	
第1号議案. 2024年度決算報告の件	P7
第2号議案. 理事改選の件	P16
5. 報告事項（理事会承認された議案のご報告）	
報告1. 2024年度 事業報告書	P18
報告2. 2025年度 事業計画書	P36
報告3. 2025年度 収支予算書	P38
その他	
<別紙資料1～8>	P40-44

概 要

名 称 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟
(英文名) JAPAN GOLF RANGE ASSOCIATION

代表者名 会長 横山 雅也

所 在 地 東京都渋谷区神宮前 1 - 1 7 - 5 原宿シュロス 3 0 3 号
電 話 : 03 (5772) 3821 F A X : 03 (5772) 3822
E-mail : info@jgra.or.jp ホームページ : <http://www.jgra.or.jp>

沿 革 1991 年 11 月 28 日 (社団法人許可)
2013 年 6 月 20 日 (公益社団法人許可)

主旨と目的 我が国経済社会は、余暇時間の増大、サービス経済化、情報化の急速な進展、女性の社会進出、人口の高齢化など多様な変化をしつつあります。
そのような中で、国民の意識は、物的・量的な豊かさから精神的・文化的な心の豊かさを重視する方向に変化し、健康志向、ライフスタイルの多様化に伴い、ゴルフを生涯スポーツとして親しまれる方が多くなっています。そのゴルフの最初の出会いの場となるのがゴルフ練習場です。

1952 年に任意団体として発足した全日本ゴルフ練習場連盟は全国 7 地域のゴルフ練習場連盟正会員と賛助会員を会員に、相互の連絡と親睦・福祉を図りつつ、我が国のゴルフの健全な振興と発展に寄与してまいりました。

1991 年 11 月、当時の通商産業省、現経済産業省の許可を受け、ゴルフ練習場事業に関する調査および研究、人材育成、研修会、セミナー等の開催、ならびに同事業に関する指導、苦情処理を行うことにより、同事業の健全な振興を通じて、豊かな国民生活の実現と我が国経済の発展に寄与することを目的として、社団法人全日本ゴルフ練習場連盟が発足致しました。

そして 2013 年 6 月 20 日に内閣府より公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟として認可されました。

事 業

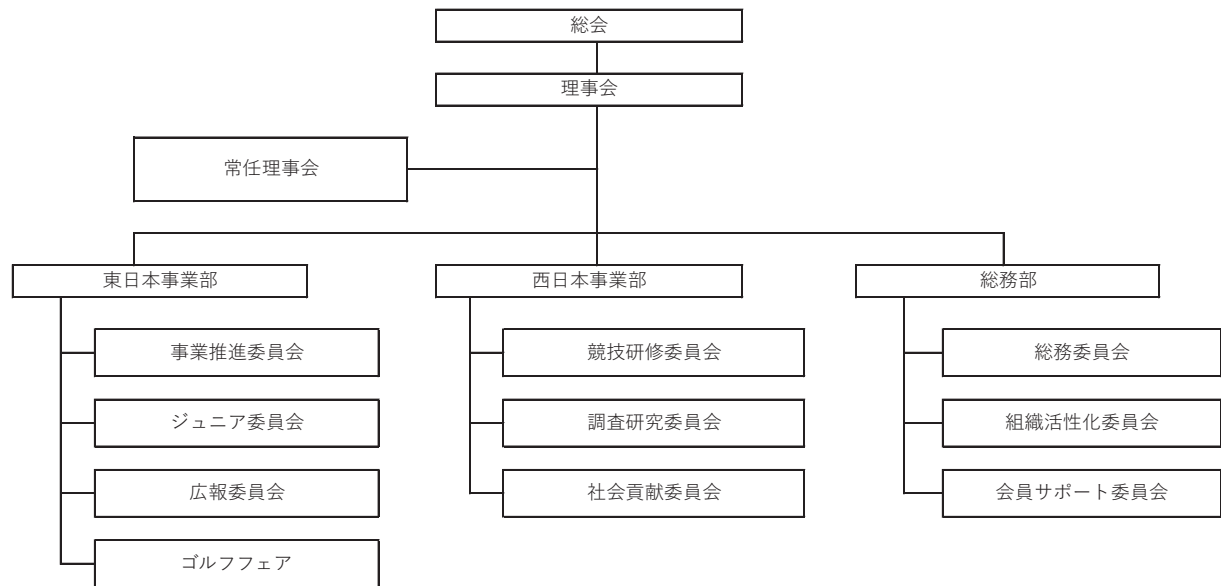
1. ゴルフ事業に関する調査及び研究
2. ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定
3. ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催
4. ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定
5. ゴルフ事業に関する苦情処理等
6. ゴルフ事業に関する内外関係機関等との交流及び協力
7. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

役員名簿

役職	氏名	所属	所属先職種
会 長	横山 雅也	千歳ゴルフセンター	代表取締役
副 会 長	加藤 賢治	加藤農園ゴルフリンクス	代表取締役
副 会 長	川崎 益彦	桜宮ゴルフクラブ	代表取締役
副 会 長	太田 智也	豊公橋ゴルフクラブ	代表取締役
副 会 長	北岡 利昭	フラッグスゴルフスクール	代表取締役
専務理事	新井 道夫	関東ゴルフ練習場連盟	専務理事
常任理事	橋本 幸治	新御堂ゴルフセンター	代表取締役
理 事	川上 登	72 ゴルフ倶楽部	常務取締役支配人
理 事	大友 富雄	名取ゴルフガーデン	取締役副社長
理 事	奥富 昭彦	カゴハラゴルフ	代表取締役社長
理 事	加藤 淳一	桜木ゴルフクラブ	代表取締役
理 事	吉田 智行	井高野ゴルフセンター	代表取締役
理 事	田近 秀樹	ゴルフセンター171	支配人
理 事	森 智大	高松青春ゴルフセンター	代表取締役
理 事	吉原 弘真	グランドゴルフセンター	支配人
理 事	宇田 雅史	ミズノ株式会社	課長
理 事	炭吉 成夫	ブリヂストンスポーツセールスジャパン株式会社	執行役員本部長
理 事	片山 博之	株式会社ダノンロップスポーツマーケティング	取締役執行役員
理 事	佐川 八重子	株式会社桜ゴルフ	代表取締役
理 事	明神 正嗣	公益社団法人日本プロゴルフ協会	会長
理 事	大石 順一	一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会	専務理事
理 事	林 一郎	公益社団法人日本パブリックゴルフ協会	専務理事
監 事	鈴木 晴澄	スズコーゴルフ	代表取締役
監 事	小林 廉造	税理法人大手町税経	代表社員税理士
監 事	井上 晴孝	井上・桜井法律事務所	弁護士

2025 年 3 月 31 日現在 理事 22 名、監事 3 名 順不同敬称略

組織図



委員会名簿

統括部	部長	委員会	委員長
東日本事業部	北岡 利昭	事業推進委員会 公2 資格認定事業 公3 セミナー事業	晝間 泰久
		ジュニア委員会（公4 ジュニア検定事業）	高野 順二
		広報委員会（公4 会報誌発行事業）	板垣 庄治
		ゴルフフェア委員会（公4 ゴルフフェア）	森川 幸三
西日本事業部	川崎 益彦	競技検収委員会 収1 選抜大会事業 他1 表彰制度	吉田 智之
		調査研究委員会 公1 調査安全管理事業 公5 苦情処理問い合わせ事業	橋本 幸治
		社会貢献委員会 他3 社会貢献事業	川崎 益彦
総務部	太田 智也	総務委員会 公6 関連団体交流事業	新井 道夫
		組織強化委員会	奥富 昭彦（東日本） 川崎 益彦（西日本）
		会員サポート委員会	磯崎 博文（東日本）
			野原 和憲（西日本）
事務局	新井 道夫	収2 物品販売事業 収3 幹旋事業 他2 助成事業	

決議事項

<第 1 号議案>

決算報告の件

令和 6 年度（2024 年度）

貸借対照表及び損益計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,590,270	3,516,803	△ 1,926,533
未収金	4,588,111	3,348,488	1,239,623
流動資産合計	6,178,381	6,865,291	△ 686,910
2. 固定資産			
(3) その他固定資産			
電話加入権	149,968	149,968	0
保証金	594,000	594,000	0
その他固定資産合計	743,968	743,968	0
固定資産合計	743,968	743,968	0
資産合計	6,922,349	7,609,259	△ 686,910
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	0	86,400	△ 86,400
預り金	38,310	57,090	△ 18,780
流動負債合計	38,310	143,490	△ 105,180
負債合計	38,310	143,490	△ 105,180
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	6,884,039	7,465,769	△ 581,730
正味財産合計	6,884,039	7,465,769	△ 581,730
負債及び正味財産合計	6,922,349	7,609,259	△ 686,910

予算対比正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[0]	[5,249]	[△ 5,249]
基本財産受取利息	0	5,249	△ 5,249
受取会費	[20,479,000]	[19,981,200]	[497,800]
正会員受取会費	11,980,000	12,120,000	△ 140,000
賛助会員受取会費	6,419,000	5,657,000	762,000
新年会会費収入	700,000	806,200	△ 106,200
研修会会費収入	1,380,000	1,398,000	△ 18,000
事業収益	[15,425,000]	[13,852,278]	[1,572,722]
資格認定事業収入	825,000	562,000	263,000
セミナー事業収入	500,000	175,335	324,665
ゴルフフェア収入	9,400,000	9,268,963	131,037
ジュニア育成事業収入	(2,100,000)	(1,299,500)	(800,500)
検定事業収入	2,000,000	1,295,100	704,900
登録制度	100,000	4,400	95,600
物品販売収入	400,000	544,431	△ 144,431
幹旋事業収入	2,200,000	2,002,049	197,951
受取寄付金	[0]	[400,000]	[△ 400,000]
受取寄付金	0	400,000	△ 400,000
指定正味財産からの振替額	[0]	[4,220,000]	[△ 4,220,000]
経常収益計	35,904,000	38,458,727	△ 2,554,727
(2) 経常費用			
事業費	[32,227,750]	[35,444,869]	[△ 3,217,119]
給料手当	9,975,000	8,215,824	1,759,176
法定福利費	1,496,250	1,548,512	△ 52,262
旅費交通費	190,000	43,259	146,741
通信運搬費	675,000	745,838	△ 70,838
消耗品費	666,000	463,925	202,075
修繕費	18,000	0	18,000
図書印刷費	45,000	361,715	△ 316,715
水道光熱費	18,900	16,914	1,986
賃借料	576,000	616,177	△ 40,177
諸謝金	732,600	825,550	△ 92,950
租税公課	840,000	513,275	326,725
リース費	108,000	135,972	△ 27,972
業務委託費	323,000	455,894	△ 132,894
雑費	100,000	587,913	△ 487,913
資格認定事業運営費	700,000	138,600	561,400
ゴルフフェア運営費	7,200,000	7,337,713	△ 137,713
ジュニア検定	700,000	2,043,246	△ 1,343,246
競技会運営費	200,000	200,000	0

科 目	予算額	決算額	差 異
セミナー運営費	700,000	667,675	32,325
物品仕入	200,000	449,826	△ 249,826
会報・HP関係費	464,000	4,331,065	△ 3,867,065
安全基準	100,000	99,418	582
人材育成費	150,000	75,000	75,000
支部助成金	3,400,000	4,017,500	△ 617,500
社会貢献活動	100,000	0	100,000
幹旋事業	1,800,000	1,143,418	656,582
交流協力事業諸会費	750,000	410,640	339,360
管理費	[3,676,250]	[3,595,588]	[80,662]
給料手当	525,000	432,411	92,589
法定福利費	78,750	81,500	△ 2,750
会議費	400,000	2,002,443	△ 1,602,443
総会新年会運営費	1,000,000	0	1,000,000
旅費交通費	10,000	2,276	7,724
通信運搬費	75,000	39,254	35,746
消耗品費	474,000	164,364	309,636
修繕費	2,000	0	2,000
図書印刷費	5,000	19,037	△ 14,037
水道光熱費	2,100	890	1,210
賃借料	64,000	32,430	31,570
諸謝金	81,400	43,450	37,950
租税公課	360,000	219,975	140,025
リース費	12,000	7,156	4,844
業務委託費	7,000	23,994	△ 16,994
雑費	20,000	30,942	△ 10,942
会報・HP関係費	10,000	376,614	△ 366,614
渉外活動費	550,000	118,852	431,148
経常費用計	35,904,000	39,040,457	△ 3,136,457
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 581,730	581,730
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	△ 581,730	581,730
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 581,730	581,730
一般正味財産期首残高	7,465,769	7,465,769	0
一般正味財産期末残高	7,465,769	6,884,039	581,730
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	[0]	[4,220,000]	[△ 4,220,000]

科 目	予算額	決算額	差 異
受取民間助成金	0	4, 220, 000	△ 4, 220, 000
一般正味財産への振替額	[0]	[△ 4, 220, 000]	[4, 220, 000]
一般正味財産への振替額	(0)	(△ 4, 220, 000)	(4, 220, 000)
民間助成金	0	△ 4, 220, 000	4, 220, 000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	7, 465, 769	6, 884, 039	581, 730

正味財産増減計算書内訳表

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

(単位：円)

科 目	合計	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	[5,249]	[0]	[5,249]	[0]
基本財産受取利息	5,249	0	5,249	0
受取会費	[19,981,200]	[9,587,500]	[6,136,000]	[4,257,700]
正会員受取会費	12,120,000	6,060,000	3,878,400	2,181,600
賛助会員受取会費	5,657,000	2,828,500	1,810,240	1,018,260
新年会会費収入	806,200	0	0	806,200
研修会会費収入	1,398,000	699,000	447,360	251,640
事業収益	[13,852,278]	[11,305,798]	[2,546,480]	[0]
資格認定事業収入	562,000	562,000	0	0
セミナー事業収入	175,335	175,335	0	0
ゴルフフェア収入	9,268,963	9,268,963	0	0
ジュニア育成事業収入	(1,299,500)	(1,299,500)	(0)	(0)
検定事業収入	1,295,100	1,295,100	0	0
登録制度	4,400	4,400	0	0
物品販売収入	544,431	0	544,431	0
幹旋事業収入	2,002,049	0	2,002,049	0
受取寄付金	[400,000]	[200,000]	[0]	[200,000]
受取寄付金	400,000	200,000	0	200,000
指定正味財産からの振替額	[4,220,000]	[4,220,000]	[0]	[0]
経常収益計	38,458,727	25,313,298	8,687,729	4,457,700
(2) 経常費用				
事業費	[35,444,869]	[25,808,466]	[9,636,403]	[0]
給料手当	8,215,824	6,918,592	1,297,232	0
法定福利費	1,548,512	1,304,012	244,500	0
旅費交通費	43,259	34,153	9,106	0
通信運搬費	745,838	588,823	157,015	0
消耗品費	463,925	366,290	97,635	0
図書印刷費	361,715	285,567	76,148	0
水道光熱費	16,914	13,354	3,560	0
賃借料	616,177	486,457	129,720	0
諸謝金	825,550	651,750	173,800	0
租税公課	513,275	0	513,275	0
リース費	135,972	107,350	28,622	0
業務委託費	455,894	359,919	95,975	0
雑費	587,913	464,145	123,768	0
資格認定事業運営費	138,600	138,600	0	0
ゴルフフェア運営費	7,337,713	7,337,713	0	0
ジュニア検定	2,043,246	2,043,246	0	0
競技会運営費	200,000	0	200,000	0
セミナー運営費	667,675	667,675	0	0
物品仕入	449,826	0	449,826	0
会報・HP関係費	4,331,065	3,530,762	800,303	0
安全基準	99,418	99,418	0	0
人材育成費	75,000	0	75,000	0
支部助成金	4,017,500	0	4,017,500	0
幹旋事業	1,143,418	0	1,143,418	0
交流協力事業諸会費	410,640	410,640	0	0
管理費	[3,595,588]	[0]	[0]	[3,595,588]
給料手当	432,411	0	0	432,411
法定福利費	81,500	0	0	81,500
会議費	2,002,443	0	0	2,002,443
旅費交通費	2,276	0	0	2,276
通信運搬費	39,254	0	0	39,254

科 目	合計	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計
消耗品費	164,364	0	0	164,364
図書印刷費	19,037	0	0	19,037
水道光熱費	890	0	0	890
賃借料	32,430	0	0	32,430
諸謝金	43,450	0	0	43,450
租税公課	219,975	0	0	219,975
リース費	7,156	0	0	7,156
業務委託費	23,994	0	0	23,994
雑費	30,942	0	0	30,942
会報・HP関係費	376,614	0	0	376,614
渉外活動費	118,852	0	0	118,852
経常費用計	39,040,457	25,808,466	9,636,403	3,595,588
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 581,730	△ 495,168	△ 948,674	862,112
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 581,730	△ 495,168	△ 948,674	862,112
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 581,730	△ 495,168	△ 948,674	862,112
当期一般正味財産増減額	△ 581,730	△ 495,168	△ 948,674	862,112
一般正味財産期首残高	7,465,769	△ 10,716,352	△ 9,327,685	27,509,806
一般正味財産期末残高	6,884,039	△ 11,211,520	△ 10,276,359	28,371,918
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	[4,220,000]	[4,220,000]	[0]	[0]
受取民間助成金	4,220,000	4,220,000	0	0
一般正味財産への振替額	[△ 4,220,000]	[△ 4,220,000]	[0]	[0]
一般正味財産への振替額	(△ 4,220,000)	(△ 4,220,000)	(0)	(0)
民間助成金	△ 4,220,000	△ 4,220,000	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	6,884,039	△ 11,211,520	△ 10,276,359	28,371,918

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

単位:円

	科 目	金 額
資 産 の 部	(流動資産)	
	現金	87,765
	みずほ銀行青山支店普通預金	137,269
	みずほ銀行青山支店普通預金総会口	185,826
	三菱UFJ銀行原宿支店普通預金	332,740
	原宿駅前郵便局郵便振替口座	97,639
	三菱UFJ銀行原宿支店支援金口	564,317
	西武信用金庫原宿支店普通預金	60,934
	GMO あおぞらネット銀行	123,780
	未収入金 8件	4,588,111
	電話加入権	149,968
	保証金 家賃敷金(3ヶ月分)	594,000
	資 産 合 計(A)	6,922,349
負 債 の 部	(流動負債)	
	預り金	38,310
	負 債 合 計(B)	38,310
正味財産＝(A)6,922,349－(B)38,310 (うち当期正味財産減少額)		6,884,039 (581,730)
負債及び正味財産合計		6,922,349

以上の通り決算報告致します。

令和 7 年 4 月 2 8 日

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟
会 長 横山 雅也

2025 年 5 月 1 日

監査報告書

公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟

会 長 横山 雅也 殿

公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟

監事 鈴木 晴澄



監事 小林 廉造



監事 井上 晴孝



私は、2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの 2024 年度における業務及び会計の監査を行い、次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を徴収し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて事業報告書及び理事の業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査については、帳簿並びに関係書類閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書並びに財産目録を検討した。

2. 監査意見

- (1) 事業報告書の内容を真実であると認める。
- (2) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 貸借対照表および正味財産増減計算書並びに附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の正味財産の増減内容及び財産の状況を正しく示していると認める。

以 上

<第2号議案>

理事改選の件

<第2号議案>

役員改選の件

定款25条「理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。ただし再任を妨げない。」の規定に基づき、本定時総会をもって任期満了となります。以下の通り、理事の改選をご提案致します。なお、新たに理事が2名増えますが第21条1項により「理事15名以上24名以内」となっております。

【理事候補案】

No	所 属 （ 施 設 名 ）	氏 名	所属ブロック	今回
1	千歳ゴルフセンター	横山 雅也	関東ブロック	重任
2	加藤農園ゴルフリンクス	加藤 賢治	関東ブロック	重任
3	井高野ゴルフセンター	吉田 智行	関西ブロック	重任
4	豊公橋ゴルフクラブ	太田 智也	中部ブロック	重任
5	フラッグスゴルフスクール	北岡 利昭	関東ブロック	重任
6	関東ゴルフ練習場連盟	新井 道夫	関東ブロック	重任
7	新御堂ゴルフセンター	橋本 幸治	関西ブロック	重任
8	7 2 ゴルフ倶楽部	川上 登	北海道ブロック	重任
9	名取ゴルフガーデン	大友 富雄	東北ブロック	重任
10	カゴハラゴルフクラブ	奥富 昭彦	関東ブロック	重任
11	桜木ゴルフクラブ	加藤 淳一	中部ブロック	重任
12	UP・DOゴルフガーデン	河合 孝浩	中部ブロック	新任
13	青谷ゴルフガーデン	安田 祐子	関西ブロック	新任
14	ゴルフセンター 1 7 1	田近 秀樹	関西ブロック	重任
15	高松青春ゴルフセンター	森 智大	中四国ブロック	重任
16	グランドゴルフセンター	吉原 弘真	九州ブロック	重任
17	ミズノ（株）	宇田 雅史	外 部	重任
18	（株）ダンロップスポーツマーケティング	金子 民也	外 部	新任
19	ブリヂストンスポーツセールスジャパン（株）	炭吉 成夫	外 部	重任
20	（株）桜ゴルフ	佐川八重子	外 部	重任
21	（公社）日本プロゴルフ協会	明神 正嗣	外 部	重任
22	（一社）日本ゴルフ場経営者協会	大石 順一	外 部	重任
23	（公社）日本パブリックゴルフ協会	西村 潔	外 部	新任
24	（公財）日本ゴルフ協会	中島 和也	外 部	新任

【監事候補案】

25	スズコーゴルフ（関東ブロック）	鈴木 晴澄	関東ブロック	重任
26	税理士法人 大手町税経	小林 廉造	関東ブロック	重任
27	井上・桜井法律事務所	井上 晴孝	関東ブロック	重任

（2025年度～2026年度）理事：24名、監事：3名 順不同敬称略

報告事項

2024 年度 事業報告

2024年04月01日から
2025年03月31日まで

【全体総括】

2024 年度は、4 月に中部地区ブロックから 99 場の一括入会をいただき、連盟正会員総数 600 場と大変喜ばしいスタートを切ることが出来ました。また、同時に期間限定正会員入会キャンペーンもご用意し、その他の各地区ブロックからも新規のご入会をいただくこととなりました。

そして、引き続き公益財団法人日本ゴルフ協会（JGA）との共同プロモーションの「Women's Golf Now」「ゴルフと健康」や開始から 3 年目を迎えた「ゴルフ練習場の日」全国キャンペーンも実施し、ゴルフ振興活動を継続してまいりました。これらは、JGRA の恒例の活動として多くの会員施設の皆さまにご参加、ご協力いただきました。

一方で、物価上昇などに伴う各種の事業コストの上昇が、連盟の活動にも大きく影響が出つつあり、この点につきましては、今後、理事会を中心として事業内容を時流に即したものに改めるべく迅速に対応して参りたいと考えております。年々業界を取り巻く環境が変化しております。こうした状況に如何に連盟として対応していくか今一度、痛感する一年でもありました。

【総会、理事会、その他各種会議等開催報告】

1. 当連盟の総会・理事会・各種会議等は下記の通り開催した。

日付	会議名	会場・開催方法	日付	会議名	会場・開催方法
2024/4/15	第 1 回調査研究委員会	JGRA・Zoom	2024/9/19	第 4 回事業推進委員会	JGRA・Zoom
2024/4/16	第 1 回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom	2024/9/25	第 5 回広報委員会	JGRA・Zoom
2024/4/23	第 1 回常任理事会	JGRA・Zoom	2024/10/16	第 2 回理事会	ワイム西新宿・Zoom
2024/4/26	第 1 回広報委員会	JGRA・Zoom	2024/10/21	第 3 回調査研究委員会	JGRA・Zoom
2024/4/30	第 1 回会員サポート委員会	JGRA・Zoom	2024/10/25	第 6 回広報委員会	JGRA・Zoom
2024/5/8	第 1 回理事会	ワイム西新宿・Zoom	2024/11/7	第 3 回常任理事会	JGRA・Zoom
2024/5/22	第 2 回広報委員会	JGRA・Zoom	2024/11/12	第 4 回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom
2024/6/4	第 1 回事業推進委員会	JGRA・Zoom	2024/11/19	第 5 回事業推進委員会	JGRA・Zoom
2024/6/21	通常総会(北海道)	札幌グランドホテル	2024/11/28	第 7 回広報委員会	JGRA・Zoom
2024/6/24	第 2 回会員サポート委員会	JGRA・Zoom	2024/12/18	第 6 回事業推進委員会	JGRA・Zoom
2024/7/16	第 2 回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom	2024/12/24	第 5 回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom
2024/7/22	第 2 回調査研究委員会	JGRA・Zoom	2025/1/14	第 6 回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom
2024/7/25	第 2 回事業推進委員会	JGRA・Zoom	2025/1/24	第 2 回ブロック長会議	ワイム西新宿・Zoom

2024/7/30	第3回広報委員会	JGRA・Zoom	2025/1/29	第8回広報委員会	JGRA・Zoom
2024/8/8	第2回常任理事会	JGRA・Zoom	2025/2/10	第4回調査研究委員会	JGRA・Zoom
2024/8/22	第4回広報委員会	JGRA・Zoom	2025/2/12	第4回常任理事会(中止)	JGRA・Zoom
2024/8/26	第3回事業推進委員会	JGRA・Zoom	2025/2/18	第7回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom
2024/8/29	第3回会員サポート委員会	JGRA・Zoom	2025/2/28	第4回会員サポート委員会	JGRA・Zoom
2024/9/17	第3回ジュニア育成委員会	JGRA・Zoom	2025/3/21	第3回理事会	ワイム西新宿・Zoom
2024/9/17	第1回ブロック長会議	ワイム西新宿・Zoom	2025/3/28	第9回広報委員会	JGRA・Zoom

2. 他団体と連携した会議は下記の通り開催した。

日付	会議名	会場・開催方法
2024/4/14	JGA ゴルフ推進本部会議	JGA 会議室
2024/4/8	日本プロゴルフ協会 理事会	PGA
2024/4/17	第1回日本ゴルフ場経営者協会	イオンコンパス東京八重洲
2024/4/22	ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2024/5/8	第1回日本ゴルフサミット会議運営会議	Zoom 会議
2024/5/10	第1回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2024/5/27	「ジャパングolfフェア 2025」第1回実行委員会	Zoom 会議
2024/6/1	第2回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2024/6/17	日本プロゴルフ協会 理事会	Zoom 会議
2024/6/17	日本プロゴルフ協会 理事会	Zoom 会議
2024/6/26	「ジャパングolfフェア 2025」第2回実行委員会	Zoom 会議
2024/7/16	第3回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2024/7/17	第2回日本ゴルフ場経営者協会	インテリジェントロビー・ルコ
2024/7/19	第2回日本ゴルフサミット会議運営会議	Zoom 会議
2024/7/22	「ジャパングolfフェア 2025」第3回実行委員会	Zoom 会議
2024/8/20	日本プロゴルフ協会 理事会	Zoom 会議
2024/8/26	「ジャパングolfフェア 2025」第4回実行委員会	Zoom 会議
2024/9/12	第4回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2024/9/20	JGA ゴルフ推進本部会議	JGA 会議室
2024/9/24	「ジャパングolfフェア 2025」第5回実行委員会	Zoom 会議
2024/10/4	第3回日本ゴルフサミット会議運営会議	Zoom 会議
2024/10/9	第5回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2024/10/21	日本プロゴルフ協会 理事会	PGA
2024/10/28	「ジャパングolfフェア 2025」第6回実行委員会	Zoom 会議
2024/11/5	第4回日本パブリックゴルフ協会理事会	TKP ガーデンシティ京都タワーホテル
2024/11/13	第6回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社

2024/11/20	第3回日本ゴルフ場経営者協会	インテリジェントロビー・ルコ
2024/11/29	「ジャパングルフフェア 2025」第7回実行委員会	Zoom 会議
2024/12/3	第4回日本ゴルフサミット会議運営会議	Zoom 会議
2024/12/9	日本プロゴルフ協会 理事会	Zoom 会議
2024/12/10	JGA ゴルフ推進本部会議	JGA 会議室
2024/12/13	第9回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2025/1/15	第7回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2025/1/20	第5回日本ゴルフサミット会議運営会議	Zoom 会議
2025/1/20	2025年ゴルフ新年会	東京フォーラム
2025/2/17	第8回ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2025/2/17	日本プロゴルフ協会 理事会	Zoom 会議
2025/2/19	第4回日本ゴルフ場経営者協会	インテリジェントロビー・ルコ
2025/3/3	第5回日本パブリックゴルフ協会理事会	安保ホール
2025/3/7	日本プロゴルフ協会 定時社員総会	PGA

3. 当連盟の事業は下記の通り開催した。

日付	事業名称	会場・方法
2024/3/15	第68回(公社)全日本ゴルフ練習場連盟選抜大会	小野東洋ゴルフ倶楽部
2024/4/7	九州地区 第1回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース
2024/4/1-8/31	第5期ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座	WEB 受講
2024/4/16	第1回ジュニアゴルファー検定員認定講習会	Zoom 講習
2024/5/19	第1回ジュニアゴルファー検定会	袖ヶ浦カンツリー倶楽部袖ヶ浦コース
2024/6/6	Women's Golf Now (上期)	参加練習場施設にて
2024/6/16	第2回ジュニアゴルファー検定会	袖ヶ浦カンツリー倶楽部新袖コース
2024/7/15	中部地区 第1回ジュニアゴルファー検定会	笹戸カントリークラブ
2024/7/24	九州地区 第2回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース
2024/7/29	第3回ジュニアゴルファー検定会	戸塚カントリー倶楽部
2024/8/20	第4回ジュニアゴルファー検定会	我孫子ゴルフ倶楽部
2024/9/5	ゴルフ練習場発展促進セミナー	Zoom 講習
2024/9/15～ 10/15	Women's Golf Now (下期)	参加練習場施設にて
2024/10/1- 11/30	第6期ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座	WEB 受講
2024/11/3	「ゴルフ練習場の日」プロモーション	参加練習場施設にて

2024/11/4	九州地区 第3回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース
2025/1/23	第2回ジュニアゴルファー検定員認定講習会	Zoom 講習
2025/3/7	JGRA ビジネスセミナー2025	パシフィコ横浜/Zoom 開催
2025/3/7	第19回表彰制度 表彰式	パシフィコ横浜/Zoom 開催
2025/3/7-9	ジャパングolfフェア 2025	パシフィコ横浜 展示ホール
2025/3/26	ジュニアゴルファー育成サポートセミナー	YouTube 公式チャンネルにて録画公開

【会員数の推移】

2024年度は、期中の入会数は、正会員 111 場、賛助会員 5 社。退会数は、正会員：21 場、賛助会員：0 社となり、2024 年度期末時点（2024 年 3 月 31 日現在）では、**正会員 596 場 賛助会員 52 社**となりました。2023 年度期末時点に対し、合計で正会員数は 90 場増、賛助会員は 5 社増となりました。

＜ブロック別会員在籍数・賛助会員数＞

地域ブロック	2024 年 3 月 31 日 (2023 年度期末)	2024 年度内入退会		2025 年 3 月 31 日 (2024 年度期末)
		入会	退会	
北海道	29 場	1 場	1 場	29 場
東北	26 場	7 場	0 場	33 場
関東	310 場	19 場	13 場	316 場
中部	29 場	71 場	0 場	100 場
関西	85 場	7 場	5 場	87 場
中四国	7 場	3 場	0 場	10 場
九州	20 場	3 場	2 場	21 場
正会員合計	506 場	111 場	21 場	596 場
賛助会員	47 社	5 社	0 社	52 社
協力企業	4 社	0 場	0 場	4 社

【主たる事務所及び職員の構成】

■主たる事務所

東京都渋谷区神宮前 1-17-5 原宿シュロス 303 号

■職員（事務局）の構成

職員数 2024 年 10 月 30 日まで 合計 3 名（常勤 2 名 非常勤 1 名）
2024 年 11 月 1 日より 合計 4 名（常勤 1 名、非常勤 3 名）

【公益目的事業 1】 ゴルフ事業に関する調査および研究

1. ゴルフ事業（練習場）に関わる実態調査及び研究

(1) ゴルフ関連団体と連携・情報を共有し、全国のゴルフ練習場の施設数を調査した。

2025 年 1 月調査結果はアウトドア施設 2,299 施設（昨対比-23）、インドア施設 1,507 施設（昨対比-11）全施設合計 3,806 施設（昨対比-34）となった。
（詳細は、JGRA ホームページ「全国ゴルフ練習場施設数調査」 参照）

(2) 特定のゴルフ事業者を指定して地域別の入場者数と売り上げを調査した。

関東地区 37～41 施設、関西地区 35 施設より、毎月入場者数と売上を報告いただき景況調査を実施。2024 年度の売上の前年対比は、関東が平均で上期 98.3%、下期 99.9%、関西が上期 98.1%、下期 97.2%、通期 97.7%の結果となった。

(3) ゴルフ事業に関わる練習場施設の「値上げの実施状況」、「カスタマーハラスメント」の状況などを調査した。

JGRA NEWS No.55 にアンケートを同封し、65 施設より回答を得た。結果は、

「値上げの実施状況」については、「ボール単価」と「打席料」を中心に「値上げした」が 47.7%、「今後実施する予定」が 9.2%で合計 56.9%となり、半数以上が「値上げ」を実施した、または値上げに前向きということが分かった。
一方で「実施予定なし」（24.6%）、「実施したいができない」（9.2%）も合計で 33.8%あり、比較的関東ブロックでの値上げが多く、それ以外の地域では中々値上げが出来ないという状況であった。値上げの対象は「ボール単価」、「打席料」もしくは「両方」が中心だった。

「カスタマーハラスメント」については、「特に困っていない（36.9%）」「何とか対応できている（53.8%）」であったが、「外部に相談」も 3.1%あった。
（詳細は JGRA ホームページ「2024 年度ゴルフ練習場施設調査アンケート」 参照）

<https://www.jgra.or.jp/activity>

2. 安全管理に関する調査及び研究

(1) ゴルフ施設における安全管理調査

「防災対策（強風対策）」の調査として、上記 JGRA NEWS No.55 にてアンケートを実施した。

調査結果は、「ネット支柱の強風対策」については、「既に十分な対策をしている（35.4%）」、「対策しているが不十分（32.3%）」「今後対策したいと考えている（7.7%）」で 7 割以上を占め、全体としては多くの施設でネット支柱の安全対策についての認識がされていることが分かった。

また、「定期点検（54.5%）」「定期塗装（38.6%）」「独自の判断基準の設定（68.2%）」が実際に行われている対策の中心であった。

(2) ゴルフ練習場向けの保険情報の紹介

ゴルフ練習場の運営や経営に役立つ保険を研究し、関連施設に情報発信を行った。本保険は防球ポールネット設備の風災等の事故による事業財産の損害を補償する保険の紹介を行った。

(3) ゴルフ練習場施設運営向けマニュアルの掲載

運営で多くの問い合わせがあるフロント受付スタッフ向けの「フロント業務マニュアル」のサンプルを、引き続き、JGRA ホームページ内「調査研究委員会」ページにて公開した。

【公益目的事業 2】 ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定

ゴルフ練習場事業に関わるものが専門的な知識を得て、健全で適正な運営が行える人材育成の促進と指導体制の確立を目指すために講習会及び試験を実施した。(資料 1 参照)

名 称	第 5 期 JGRA ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座		
募集期間	2024 年 4 月 1 日～5 月 31 日		
開催期間	2024 年 6 月 1 日～2024 年 8 月 31 日		
試験期間	2024 年 9 月 1 日～9 月 30 日		
受講方法	ビデオオンライン (WEB 配信) にて受講		
受講者数	7 名	認定者数	7 名

名 称	第 6 期 JGRA ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座		
募集期間	2024 年 10 月 1 日～11 月 30 日		
開催期間	2024 年 12 月 1 日～2025 年 2 月 28 日		
試験期間	2025 年 3 月 1 日～3 月 31 日		
受講方法	ビデオオンライン (WEB 配信) にて受講		
受講者数	2 名	認定者数	2 名

【公益目的事業 3】 ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催

ゴルフ事業に携わる人材の資質向上と発展を図ることを目的に下記の内容の研修会、セミナー等を実施した。

(1) JGRA ゴルフ練習場ビジネスセミナーの実施 (資料 2 参照)

名 称	JGRA ビジネスセミナー2025
開催日	2025 年 3 月 7 日 (金) 15:30～17:00
会 場	パシフィコ横浜及びオンライン配信
内 容	パネルディスカッション 「ここが変だよ ゴルフ業界!! 女性目線からのゴルフ革命」

パネリスト	坂東枝美子（新富ゴルフプラザ 専務取締役） 橋口 杏（㈱Joa GOLF 代表取締役） 春原 吉美（dxgolf24 代表取締役） 加藤 陽（MINAMI GOLF㈱ 代表取締役）
参加者	78 名（会場：70 名 WEB：8 名）

(2)ジュニアゴルファー育成サポートセミナーの実施（資料3 参照）
講師の都合により、YouTube にて録画公開に変更

名 称	ジュニアゴルファー育成サポートセミナー
公開日	2025 年 3 月 26 日（水）
方 法	YouTube JGRA 公式チャンネルにて録画公開 https://www.youtube.com/channel/UCCTUH1HCTGBSnbKBRZKHBQg
内 容	「ジュニア期の育成：トップトレーナーの視点から ～実践編～」 講師：斎藤大介（スポーツトレーナー）
参加申込者	43 名

(3)ゴルフ練習場発展促進セミナーの実施（資料4 参照）

名 称	ゴルフ練習場発展促進セミナー
開 催 日	2024 年 10 月 15 日（火）14:00～16:30
方 法	Zoom による LIVE 配信
タイトル	「プロが教える！ネット支柱の点検と天気情報の活用セミナー」
第一部	「ネット支柱を守る点検術」 講師：大日エンジニアリング㈱ 部長 長戸 伸男 氏
第二部	「気象予報士の天気情報の読み方・活用法」 講師：㈱ウェザーニュース 気象予報士 勝部 剛 氏
第三部	「企業総合保険のご案内」 ～練習場のポールとネットに関する補償～ 東京海上日動火災保険㈱ 西東京支店 市野千晶 氏
参加者	63 名

【公益目的事業4】 ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定

ゴルフを知り楽しんで頂くための情報を発信し、ゴルフの普及や活性化に努めた。

1. ジュニアゴルファー検定制度

(1)ジュニアゴルファー検定会

各ブロック・関連団体・メーカーの協力を得てプロトーナメント会場等で検定会を開催。また公益財団法人ジュニアゴルファー育成財団より検定会事業の助成金の給付を受け、運営費や製作費に活用した。(登録練習場主催検定会開催総回数：82回、参加者総数：394名)

○JGRA 主催のジュニアゴルファー検定会：10回開催 参加者数：91名（資料5参照）

No.	日付	事業名称	会場・方法	人数
1	2024/5/19	2024 年度第 1 回ジュニアゴルファー検定会	袖ヶ浦カントリー倶楽部 袖ヶ浦コース	14
2	2024/6/16	2024 年度第 2 回ジュニアゴルファー検定会	袖ヶ浦カントリー倶楽部 新袖コース	12
3	2024/7/15	中部地区 第 1 回ジュニアゴルファー検定会	笹戸カントリークラブ	4
4	2024/7/24	九州地区 第 1 回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	13
5	2024/7/29	2024 年度 第 3 回ジュニアゴルファー検定会	戸塚カントリー倶楽部	6
6	2024/8/20	2024 年度 第 4 階ジュニアゴルファー検定会	我孫子ゴルフ倶楽部	7
7	2024/11/4	九州地区 第 2 回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	7
8	2024/12/8	2024 年度 第 5 回ジュニアゴルファー検定会	京葉カントリー倶楽部	12
9	2025/3/20	九州地区 第 3 回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	12
10	2025/3/31	2024 年度 第 6 回ジュニアゴルファー検定会	猿島カントリークラブ	4
合 計				91

○2024 年度実技級及びペーパーテスト取得者数

実技級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	11 級	12 級	総計
人数	8	17	10	21	23	21	39	32	18	58	36	19	302 名

ペーパーテスト	A	B	C	D	総計
人数	39	48	80	100	267 名

(2)検定委員認定講習会・事業者認定会の開催

検定事業者となるための講習会として本制度の理念、全体像、オペレーションの仕組み、検定方法論などの講習を行った。本年度は下記検定員並びに準検定員、検定員事業者の方々が認定された。(2024 年度講習会開催総回数：2回 検定員認定数 6名/準検定員 0名/認定事業者 2場)

<JGRA ジュニアゴルファー検定員認定講習会・認定事業者認定会>

No	開催日	会場	検定員	準検定員	認定事業者
1	2024 年 4 月 16 日	WEB「Zoom」	4 名	0 名	1 場
2	2025 年 1 月 23 日	WEB「Zoom」	2 名	0 名	1 場
2024 年度 合 計			6 名	0 名	2 場

○総数：認定事業者数 94 場、検定員数 393 名、準検定員数 77 名（2025 年 3 月現在）

ブロック・地区	認定事業者数	検定員数	準検定員数
北海道	11 場	18 名	0 名
東北	7 場	25 名	0 名
関東	52 場	279 名	74 名
中部	2 場	15 名	1 名
関西	18 場	41 名	2 名
中四国	1 場	3 名	0 名
九州	3 場	12 名	0 名
その他	0 場	0 名	0 名
合 計	94 場	393 名	77 名

2. 第 59 回ジャパン ゴルフフェア 2025 にゴルフ練習場関連コーナーを設置

第 59 回ジャパン ゴルフフェア 2025 にてゴルフ練習場関連コーナーを設置し、一般来場者や業界関係者に向けてゴルフの新しい楽しみ方や製品情報等を紹介し、ゴルフの普及・活性化に努めた。又、JGRA ブースでは一般来場者約 940 名に対して会報誌の配布、練習場及びゴルフスクールに関するアンケート調査も実施した。（資料 6 参照）

開催日	2025 年 3 月 7 日（金）・8 日（土）・9 日（日）
会 場	パシフィコ横浜
全体来場者数	53,034 人（2024 年 40,125 人 前比 132.2%、12,909 人増）
ビジネス関係者来場者数	34,024 人（報道関係者来場者数：386 人）
ゴルフ練習場 関連コーナー	出展企業数 15 社 日本シー・エー・ディー(株)/ (株)オニット/ (株)スポーツマインド/ (株)コーホー (株)シーディアアイ/ (株)MIST JAPAN/ 喜和産業(株)/ エムディーアイ(株)/ WOO-EAST(株) / 岩崎電気(株)/ 黒潮観光開発(株)黒潮 CC/ (株)ディースタイル/ 創機工業(株) エムディーアイサカワコース/ 帝人フロンティア(株)（順不同）

3. ジュニアゴルファー登録制度の普及

各ブロック協力のもと「ジュニアゴルファー登録制度」の普及、整備、充実を図った

ブロック・地区	協力練習場数	登録会員数
北海道	3 場	57 名
東 北	6 場	12 名
関 東	36 場	3,586 名
関 西	26 場	781 名
中四国	0 場	0 名
九 州	1 場	4 名
中 部	0 場	4 名
合 計	73 場	4,444 名

4. 広報誌「JGRA NEWS」の発行

独立行政法人日本スポーツ振興センターからスポーツ情報の提供活動の一環として広報誌「JGRA NEWS No55/56」の制作費の一部を、独立行政法人日本スポーツ振興センターによるスポーツ振興くじ助成金を活用して事業を行った。

全国ゴルフ練習場（非会員含む）、ゴルフスクール、ゴルフ関連企業、ゴルフ場等に発送し、また、ジャパングolfフェアでは一般来場を対象に幅広く配布することで練習場の最新情報及び当連盟活動の周知を行うことができた。広報誌『JGRA NEWS』は誰でも閲覧できるよう JGRA ホームページに掲載した。

	< JGRA NEWS No55 >	< JGRA NEWS No56 >
発行日	2024 年 10 月	2025 年 3 月
特集	インドアゴルフの新たなフェイズ	全国ブロック活動報告
発行部数	5,000 部	5,000 部
配送数	4,051 件 (うち会員 493 場・非会員 3,217 場)	3,997 件 (うち会員 615 場・非会員 3,059 場)

【公益目的事業5】 ゴルフ事業に関する苦情処理及びお問合せ等

JGRA 苦情電話相談センター及び HP よりのお問い合わせメールの対応・運営。
ゴルフ練習場とその周辺で発生する諸問題、消費者からの問い合わせ、苦情等の対応を運営した。

2024 年度は、全 28 件（昨年対比△10 件）の「お問い合わせ」または「相談」を頂いた。
特徴的な相談や苦情などのお話は特になかったが、前年度の 2023 年度に多くあった「インドア施設数の推移データ」に関する問い合わせが大幅に減少した。また、練習場施設の運営に関する問い合わせを数件頂いたので、担当となる理事に確認を取り、回答を行った。

以下は「お問い合わせ」「相談」の抜粋。

No	日 時	分類	内 容
1	2024/4/7	問い合わせ	私はADHDでゴルフ 3 年目ですがゴルフは発達障害には向かないスポーツではないかと思うようになりました。ラウンド中も早く打たなければならない、遅すぎると知らないおじさんから怒られたりします。精神疾患に対して、どう思い、対策やなどしてますか？ 私は精神疾患の方々にも自然の中ゴルフ人口増えてほしいと思います。解答お願いします。
2	2024/6/10	問い合わせ	突然のご連絡失礼いたします。 XXXXXX でゴルフ事業の責任者を務めております XX と申します。 弊社はゴルフと野球の計測機器のメーカーでして、現在ゴルフ向けでは個人用の弾道測定器のみ販売しております。 今後、屋外練習場用の製品やインドア用の製品も販売予定でして、 貴連盟の会員・賛助会員のお話なども含め、一度お話を伺えませんかでしょうか。
3	2024/6/13	問い合わせ	群馬県の XXXXXX と申します。 調査研究委員会のご担当者様に質問がございます。 この度、依頼者がインドアゴルフ練習場事業の開業を検討していきまして、その際に事業再構築補助金の申請を検討しています。 その申請に業界団体等が作成した市場規模の統計や推定を示す項目がございます。 貴団体のサイトを拝見したところ、「調査研究委員会公益目的事業 1：ゴルフ事業に関する調査および研究 ① ゴルフ事業（練習場）に関わる実態調査および研究 2023 年度 10 月 全国練習場施設数調査（2023 年 10 月 31 日現在）」という調査内容があることを知りましたが、過年度の情報が探せませんでした。 つきまして、過年度の情報の入手方法を教えていただけたら幸

			いです。 どうぞよろしくお願いいたします。
4	2024/6/21	問い合わせ	災害対策マニュアル無料配布中と HP で拝見しました。是非マニュアルを頂きたいです。宜しくお願いいたします。
5	2024/6/23	問い合わせ	以前、屋外型のゴルフ練習場の打席幅について問い合わせをさせていただいたのですが、もうひとつ教えていただきたいことがあります。以前は打席幅の安全な寸法について教えていただきましたが、隣合う打席が右打ちと左打ちで背中合わせになる場合、右打席のティーから左打席のティーでクラブ同士が接触したりすることがない安全な幅は最低でもどれくらいと考えますか。たびたびの質問でお忙しいと思いますがよろしくお願いいたします。
6	2024/7/6	相談	お客様からのクレームです。 先日、いつも来場されるお客様が打席取りをしていて、他のお客様からその打席を「使用してもいいか？」という確認が従業員に入りました。現場には素振りギアが柱に立てかけてあり、打席に入って既に IC カードをタッチしてボールがセットされていたので「使用しても良い」と伝えました。すると打席を取っていた本人が暴言を吐き 1W 後私に対して「お前が打席使用させて、元々置いてあった大事なボールを打ち込んだから探してこい」。「これから 1W の練習をやるから、打った奴の電話と住所も聞いているから」と捲し立て、結局ボールは出てきませんでした。この事に対して「社長を呼べ」「お前では話にならん。」という経緯です。どのような対応を今後とれば良いでしょうか。良い解決案があれば返信お願い致します
7	2024/7/8	問い合わせ	ご担当者様大変お世話になっております。XXXXXXX と申します。ご多忙のところ大変恐縮ではございますが、下記データの 2019 年-2022 年版データがございましたら資料のご提供を頂ければ幸いです。弊社の 5 か年計画を作成する上でインドアゴルフフレンジの増加トレンドを調べております。ご検討のほどよろしくお願いいたします。

8	2024/7/11	問い合わせ	突然の問い合わせで失礼します。XXXXXX 新聞の XX と申します。 インドア（屋内型）のゴルフ練習場が増えている現状について背景を探るとともに、なぜ人気があるのか現在取材を進めています。つきましては、貴団体のデータを活用するとともに、貴団体としての御見解を賜りたいと存じます。以下にお聞きしたい点を列記します。 1、屋外型が減少する一方、屋内型が増えている背景として考えられるのは、どのような点にあると存じますか。 2、東京など都市部での展開が目立っていると思いますが、インドア型の特長としてはどのような点にあると考えられていますか。 3、屋外型は設備投資に多大な費用が掛かる一方、老朽化などでの対応も迫られるなど、課題を抱えています。減少している背景には、どのような点が挙げられるのでしょうか 4、今後も屋内型が増えていく傾向にあるのか、展望をお聞かせください。 つきましては、メール、もしくは対面、オンラインでの回答をいただければと存じます。引き続き宜しくお願い致します。
9	2024/9/5	問い合わせ	1 球打ち 75 分 打ち放題 90 分ですが、受付してからの時間で、打席までに数分かかって歩いて行くので実際はこの時間では無理です 普通は打席に入ってスタートしたからと思うのですが。 問題ないのでしょうか
10	2024/9/20	問い合わせ	突然の問い合わせ失礼いたします。数年前にあるクラブに入会いたしましたが、結構な金額を高く徴収されており、継続を考えております。試合となりますと仕事上なかなか難しく、〇杯などは参加する見込みがない、ただコースを回るのみで悪くないとは思われます。クラブ自体が敷居が高い、さらに全体的な経験者ほか出資かが幅を利かせているようで、新規入会者への説明等のサービスも薄く、度々壮年のはけ口となるような雰囲気もあり、金額に見合う印象はあまり良くない状態です。一般的には、スポーツ場としてはこのぐらいのもののか、他も話を聞いてみようかと思う状態でおります。

11	18-Nov-24	お願い	問い合わせではなくお願いです。長い間ゴルフをしていますが、練習場で何か掴んだと思ってコースに行くと、全く期待はずれの結果になる事を幾度となく経験してきました。私見ですが、その原因は練習場の床はコンクリートで間違っただけの動きをしてもバランスが崩れないのに対し、コースは土と芝なのでバランスがすぐ崩れます。その微妙な違いがクラブの軌道やクラブフェースの向きに影響しミスショットになるのだと思います。そこで、土と芝を使うことはできなくても、似たような「不安定な状況」を再現出来るマットを開発していただければ有り難いと思います。なにとぞよろしくご検討下さい。
----	-----------	-----	--

【公益目的事業 6】 ゴルフ事業に関する内外関係機関等との交流及び協力

ゴルフ関連団体やゴルフ関連会社と振興・普及を主な目的とした様々な交流、協力を行った。また地域のゴルフ普及、振興活動の支援・後援等を行い広く社会的なスポーツ振興に貢献した。

1. 日本ゴルフサミット会議

ゴルフ 15 団体と協力して日本ゴルフサミット会議を開催した。各団体の今年度の活動方針や取り組み等について意見交換を行った。また、2025 年 1 月 20 日にコロナ禍により中止していたゴルフ新年会が数年ぶりに復活し、多くの JGRA 会員施設のご参加をいただいた。

2. JGA ゴルフ振興推進本部推進会議

JGA ゴルフ振興推進本部推進会議に出席し協力を行った。主な活動として振興推進本部専用のサイトでの情報の発信協力、ゴルフと健康部会、女性とゴルフ部会等に参加している。

また、女性とゴルフ部会との共同企画「JGA×JGRA 共同キャンペーン Women's Golf Now (ウーマンズゴルフナウ)」を実施した。

(資料 7 参照)

名 称	Women's Golf Now (ウーマンズ ゴルフ ナウ) キャンペーン
開催日 上期	2024 年 6 月 6 日 (木)
下期	2024 年 9 月 15 日 (日) ~ 10 月 15 日 (火)
参加練習場数 上期	146 場
下期	166 場

3. ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)

①ゴルフ 6 団体が参加し「始めよう、続けよう、もっとゴルフを」をスローガンにゴルファーの拡大策、情報交換を毎月実施している。

②ゴルフ関連団体及び企業(株)リクルート (ゴルフマジ) へのゴルフ活性化策に協力活動を行う。

③毎年ゴルフマーケットデータの発信に協力している。

- ④公益社団法人全国大学体育連合と連動して「大学のゴルフ授業」への協力を行う。
- ⑤「2024GMAC セミナー」開催

名 称	2025 GMAC セミナー 春
開 催 日	2025 年 3 月 7 日（金）13：00～14:30
主 催	GMAC（ゴルフ市場活性化委員会）
後 援	経済産業省
会 場	パシフィコ横浜アネックスホール 2F、または ZOOM ウェビナー
タイトル	大学生 10 万人を動かすゴルフ革命～未来のゴルファーを創造～
内 容	<登壇者> 北 徹朗（武蔵野美術大学教授） 佐藤 和香（株式会社リクルート マジ部チーム） 板垣 庄司（有限会社いたがき 代表取締役） 手塚 直樹（株式会社朝日コーポレーション） <司会> 小林 忠広（株式会社住地ゴルフ 代表取締役社長）

4. 「ゴルフ練習場の日」キャンペーンの後援（資料8参照）

ゴルフの振興、普及を目的とした下記の事業を後援し協力した。

主 催：「ゴルフ練習場の日」実行委員会

名 称：（第3回）「ゴルフ練習場の日」キャンペーン

開催日：2024 年 11 月 3 日（金）

参加場数：120 場 プレゼントキャンペーン応募者：約 5,080 名

5. ゴルフ関連団体との連携

「ジュニアゴルファー育成協議会」への参加

ゴルフ関連団体とジュニアゴルファーの育成活動やインストラクターの教育と環境整備を推進するために相互協力を行った。

6. 一般社団法人日本ゴルフ用品協会主催行事を後援協力

第 59 回ジャパン ゴルフフェア 2025

2025 年 3 月 7 日（金）～9 日（日）於：パシフィコ横浜展示ホール

7. 関連団体の各種競技・イベント後援・協力

ゴルフトーナメント大会・ゴルフイベント等 計 14 件の後援を行った。

開催日・期間	競技・イベント名
2024 年度	2024 年度公益社団法人日本パブリックゴルフ協会主催の各種競技会（8 競技）
2024/4~2025/3	2024 スポーツインダストリーゴルフトーナメント
2023/6/16-6/21	2024 トヨタジュニアゴルフワールドカップ Supported by JAL
2024/7/10~7/11	2024 タイ & 日本 ゴルフ親善交流会 フレンドリーカップ
2024/7/20	第 21 回スナッグゴルフ対抗戦 JGTO カップ全国大会
2024/10/1~11/13	全日本サンスポ女子アマゴルフ選手権
2024/8/3-8/9	2024 年度全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会
2024 /8/8~9, 8/20 ~8/23	第 27 回ゴルフダイジェスト・ジャパンジュニアカップ
2024/8/26, 2024/10/21	第 8 回柏ジュニアスナッグゴルフ選手権 第 8 回柏チームクランブルゴルフ選手権 第 5 回柏オープンゴルフ選手権
2024/9/20~9/22	第 51 回ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープンゴルフトーナメント
2024/11/2	第 22 回 TSURUYA CUP スポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ
2024/9/26, 10/4, 10/24	2024 フジサンケイジュニアゴルフ選手権
2025/3/7-3/9	第 59 回ジャパンゴルフフェア 2025
2025/3/8	日本 CAD(株)主催セミナー「20 年後もゴルフ練習場を続けられるのか？」

【収益事業 1】 競技会事業

1. 競技会の開催

大会名：第 68 回全日本ゴルフ練習場連盟 研修会会員選抜大会

開催日：2024 年 3 月 15 日（金）

場 所：小野東洋ゴルフ倶楽部

協 賛：株式会社ダンロップスポーツマーケティング
ブリヂストンスポーツセールスジャパン株式会社

参加人数：118 名

成 績：＜優勝＞ 小寺 健大 ＜準優勝＞ 駒澤 賢一郎 ＜3 位＞ 田村 光正

2. 地域ブロック研修会 会員数状況（2025 年 3 月 31 日現在）

申請団体名	申請状況	研修会会員数
北海道ゴルフ練習場連盟	承認	15 名
東北ゴルフ練習場連盟	承認	44 名
関東ゴルフ練習場連盟	承認	386 名
中部ゴルフ練習場連盟	承認	59 名
関西ゴルフ練習場連盟	承認	144 名
中四国ゴルフ練習場連盟	承認	21 名
九州ゴルフ練習場連盟	承認	24 名
合計数		693 名

【収益事業2】物品販売事業

1. ゴルフ関連図書の斡旋事業を実施

JGRA推薦図書、年間購読誌、書籍を中心に販売した。

2. JGRAオリジナルグッズを販売

ゴルフ練習場に於ける安全対策やルール・マナーを啓発するオリジナル・ポスター等を制作し販売した。

【収益事業3】斡旋事業

1. ゴルフ練習場向けの保険情報の紹介

ゴルフ練習場に防球ポールネット設備の風災等の事故による事業財産（土地代は除く）の損害を補償する保険を紹介した。「2025年3月31日現在：12施設」

ブロック・地区	加入練習場数
北海道	1場
東北	2場
関東	5場
関西	4場
合計	12場

2. 代行発送事業の実施

企業が提案するゴルフ練習場運営に有益な情報を取りまとめ、企業に代わって情報を発信する代行発送事業を展開した。（合計14件/1,197,210円）

【その他事業1】表彰事業

1. 全日本ゴルフ練習場連盟「第18回表彰制度」の実施

ゴルフ練習場業界に携わる皆様より、日頃業務をする中で発見した「アイデア」や「工夫」、「発想」を広く公募。合計14件の応募をいただき、審査の結果、以下の通り表彰した。

各賞	応募部門	練習場名（所在地）	応募タイトル
最優秀賞	経営部門	ガーデン藤ヶ谷ゴルフレンジ（千葉県）	「教え魔対策はコレ!!」
優秀賞	経営部門	ゴルフガーデンナイスイン（秋田県）	「健康管理アドバイザーとJGRAプロフェッショナルの資格を活かした体験教室」
優秀賞	サービス部門	加藤農園ゴルフリンクス（東京都）	「ネームコーリングでリピーター獲得を目指す」
優秀賞	維持管理部門	井高野ゴルフセンター（大阪府）	「打席イスのクッション新調」

【その他事業2】助成事業

1. 助成事業の実施

地域のゴルフ練習場の活性化に対して、申請のあった活動について必要資金の全部又は一部を助成した。

申請団体名	2024 年度助成金合計金額
北海道ゴルフ練習場連盟	1 6 0, 0 0 0 円
東北ゴルフ練習場連盟	2 7 0, 0 0 0 円
関東ゴルフ練習場連盟	1, 8 5 0, 0 0 0 円
中部ゴルフ練習場連盟	8 7 0, 0 0 0 円
関西ゴルフ練習場連盟	6 3 7, 5 0 0 円
中四国ゴルフ練習場連盟	9 5, 0 0 0 円
九州ゴルフ練習場連盟	1 3 5, 0 0 0 円
合 計	4, 0 1 7, 5 0 0 円

【その他事業3】社会貢献事業

1. ゴルフウェア古着回収の推進

ゴルフ練習場にて一般来場者の古着や生活用品（シューズ、タオルなど）を回収し、大阪・釜ヶ崎支援機構に寄付し、野宿生活を余儀なくされた方へ配布した。

※2024 年度事業報告の付属明細書について

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の付属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しませんので、作成をしておりません。

2025年度 事業計画書

2025年4月 1日から
2026年3月31日まで

【活動方針】

ゴルフ事業（主にゴルフ練習場）に関する調査及び研究、人材育成及び資格認定、研修会、セミナー等の開催、普及、啓発及び検定、苦情処理等を行うことにより、ゴルフ事業の健全な発展を図り、国民生活の向上に寄与することを目的に活動する。

1 公益事業1 ゴルフ事業に関する調査および研究

ゴルフ練習場事業者を代表する団体として、全国ゴルフ練習場の基礎資料の作成の他、会員事業所を通じて、客観的かつ信頼性の高い情報の蓄積を図り、国民に身近なスポーツであるゴルフの事業運営に関する情報を広く社会へ発信する。

(1) ゴルフ事業（練習場）に関わる実態調査及び研究

- ① ゴルフ関連団体と連携・情報を共有し、全国のゴルフ練習場の施設数を調査する。
- ② 特定のゴルフ事業者を指定して地域別の入場者数と売り上げを毎月調査する。
- ③ ゴルフ事業に関わる施設の付帯設備や雇用形態等の運営における実態を調査する。

(2) 安全管理に関する調査及び研究

- ① ゴルフ練習場施設の安全管理意識向上を目的としたグッズ作成し広く配布をする。
- ② ゴルフ練習場運営に役立つ知識を全国のゴルフ練習場と関連施設に情報発信する。
- ③ ゴルフ練習場施設運営のリスクを予防するための対応マニュアルを作成配布する。

2 公益事業2 ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定

ゴルフ練習場に関わる者が専門的な知識を得て健全で適正な運営が行えるよう講習会及び試験を実施し、人材育成の促進と指導体制を確立する。

(1) JGRA ゴルフレンジプロデューサー資格認定

3 公益事業3 ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催

ゴルフ練習場事業に携わる者の資質向上と発展を図ることを目的に様々な内容の研修会、セミナー等を実施する。

- (1) JGRA ビジネスセミナー
- (2) ゴルフ練習場発展促進セミナー
- (3) ジュニアゴルファー育成サポートセミナー

4 公益事業4 ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定

児童や青少年を対象としたゴルフ検定会を開催し、ゴルフを通じた健全な育成を図っていく。ジュニアが安全且つ楽しく安価にプレーできる環境づくりの一環として、協力練習場を募り、環境整備を進めていく。またジャパンゴルフフェアの会場内にゴルフ練習場関連コーナーを開設し、来場者に対してゴルフの新しい楽しみ方や製品情報等を発信しゴルフの普及・活性化に寄与する。その他、情報発信の一環として会報誌を発行し、全国のゴルフ練習場をはじめ、ゴルフフェアや各地域で実施するセミナー等で配布すると共に、図書館等への備え置きなど幅広く一般にも配布していく。

(1) ジュニアゴルファー検定制度の実施

- ① ジュニアゴルファー検定会開催
- ② ジュニアゴルファー検定委員認定講習会
- ③ ジュニアゴルファー検定事業者認定会

(2) ジュニアゴルファー登録会員制度の推進

- (3) ジャパンゴルフフェア内にてゴルフ練習場関連コーナーを開設
- (4) 会報誌 JGRA NEWS の発行

5 公益目的事業5 ゴルフ事業に関する苦情処理等

ゴルフ練習場と、その周辺で発生する諸問題、消費者からの苦情に対応するために消費者苦情電話相談センターを運営していく。

6 公益目的事業6 ゴルフ事業に関する内外関係機関等との交流及び協力

ゴルフ事業（練習場）者を代表する団体として、その他のゴルフ関連団体やゴルフ関連会社、ゴルフ振興に協力する団体と振興・普及を主な目的として種々の交流、協力を行う。また各地域での普及、振興活動に対しては支援・後援等を行う。

- (1) 一般社団法人日本ゴルフ用品協会主催イベントの後援。
- (2) 日本ジュニアゴルファー育成協議会への協力支援。
- (3) 公益財団法人日本ゴルフ協会と「ゴルフと健康」「Women's Golf Now」等のゴルフ振興及びジュニア育成を推進。
- (4) 公益社団法人日本プロゴルフ協会、一般社団法人日本女子プロゴルフ協会とインストラクターの育成及び環境整備を相互協力。
- (5) 公益社団法人日本パブリックゴルフ協会と競技大会協賛及び運営協力を推進。
- (6) 一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会とゴルフ市場活性化の相互協力を推進。
- (7) 各種団体競技関連の後援、障害者ゴルフへ協力活動を推進。
- (8) 日本ゴルフサミット会議とゴルフ関連税制及び固定資産税等諸制度の軽減、改正等の運動を実施
- (9) ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）及び経済産業省の指導のもとゴルフ業界発展のため他団体と協調しセミナーや「ゴルフ練習場の日」等の活動に協力。

7 収益事業1 競技会事業

研修会会員の技術と質向上を図る為、協力団体協力の研修会会員選抜大会を開催する。

8 収益事業2 物品販売事業

推薦図書、年間購読誌、書籍やゴルフ練習場に於ける安全対策やルール・マナーを啓発するオリジナルステッカー・ポスター等を制作販売する。

9 収益事業3 斡旋事業

ゴルフ練習場事業運営や経営に役立つ設備機器及び商品を紹介し、相互ビジネスを展開。

10 その他の事業1 表彰制度

会員練習場で業務に携わるスタッフのアイディア、工夫について「成功した事例」を募り、優秀なものを表彰する。

11 その他の事業2 助成事業

地域のゴルフ事業（練習場）の活性化に対して、申請のあった活動について必要資金の全部又は一部を助成する。

12 その他の事業3 社会貢献事業

復興支援、環境問題、温暖化対策、募金活動など社会貢献に繋がる活動を行う。

- (1) ゴルフウェアの古着寄付の推進
- (2) その他社会貢献事業

2025年度 収支予算書

2025年4月1日～2026年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益事業	収益事業	法人会計	合計
1. 正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0
会費合計	9,990,000	5,794,200	5,175,800	20,960,000
正会員受取会費	4,900,000	2,842,000	2,058,000	9,800,000
地域一括入会会員	900,000	522,000	378,000	1,800,000
期間限定会員受取会費	500,000	290,000	210,000	1,000,000
賛助会員受取会費	3,000,000	1,740,000	1,260,000	6,000,000
研修会受取会費	690,000	400,200	289,800	1,380,000
総会・新宴会費	0	0	980,000	980,000
事業収益	14,680,000	5,920,000	600,000	21,200,000
公①調査研究事業	0	0	0	0
公②資格認定事業	330,000	0	0	330,000
公③セミナー事業	250,000	0	0	250,000
公④ゴルフフェア出展	9,000,000	0	0	9,000,000
公④ジュニア検定会事業	2,100,000	0	0	2,100,000
公④情報提供事業	3,000,000	0	0	3,000,000
公⑥内外関係機構等交流及び協力	0	0	0	0
収①競技会事業	0	0	0	0
収②物品販売事業	0	2,920,000	0	2,920,000
収③斡旋事業	0	3,000,000	0	3,000,000
受取寄附金	0	0	100,000	100,000
雑収入	0	0	500,000	500,000
指定正味財産からの振替額				
経常収益合計	24,670,000	11,714,200	5,775,800	42,160,000
(2) 経常費用				
事業費	25,234,050	13,021,950	0	38,256,000
給与手当	4,950,000	990,000		5,940,000
法定福利費	821,250	164,250		985,500
会議費	364,800	148,200		513,000
交通費	128,000	52,000		180,000
通信運送費	480,000	195,000		675,000
消耗品費	473,600	192,400		666,000
図書印刷費（名刺作成・等）	32,000	13,000		45,000
賃借料	409,600	166,400		576,000
水道光熱費	13,440	5,460		18,900
リース料	76,800	31,200		108,000
諸謝金	520,960	211,640		732,600
租税公課	0	840,000		840,000
修繕費	12,800	5,200		18,000
業務委託費/HP運営費	1,984,000	806,000		2,790,000
雑費	76,800	31,200		108,000
公①調査研究事業	100,000	0		100,000
公②資格認定事業	500,000	0		500,000

公③セミナー事業	450,000	0		450,000
公④ゴルフフェア出展	7,300,000	0		7,300,000
公④ジュニア検定会事業	1,600,000	0		1,600,000
公④情報提供事業	4,200,000	0		4,200,000
公⑥内外関係機構等交流及び協力	740,000	0		740,000
収①競技会事業	0	200,000		200,000
収②物品販売事業	0	2,620,000		2,620,000
収③幹旋事業事業	0	1,800,000		1,800,000
その他①人材育成事業表彰運営費	0	100,000		100,000
その他②支部活動助成金	0	4,350,000		4,350,000
その他③社会貢献活動費	0	100,000		100,000
管理費			3,904,000	
給与手当			660,000	660,000
法定福利費			109,500	109,500
会議費			57,000	57,000
総会・新年会費			1,260,000	1,260,000
会員証			500,000	500,000
交通費			20,000	20,000
通信運送費			75,000	75,000
消耗品費			74,000	74,000
図書印刷費（名刺作成・等）			5,000	5,000
賃借料			64,000	64,000
水道光熱費			2,100	2,100
リース料			12,000	12,000
諸謝金			81,400	81,400
租税公課			360,000	360,000
修繕費			2,000	2,000
業務委託費/HP運営費			310,000	310,000
雑費			12,000	12,000
渉外活動費			300,000	300,000
経常費用合計	25,234,050	13,021,950	3,904,000	42,160,000
評価損益等調整前当期経常増減益	-564,050	-1,307,750	1,871,800	0
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	-564,050	-1,307,750	1,871,800	0
2. 経常外増減の部				0
（1）経常収益経常外収益				0
中科目別記載	0	0	0	0
経常外収支計	0	0	0	0
（2）経常外費用				0
中科目別記載	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-564,050	-1,307,750	1,871,800	0

<資料 1> JGRA 資格認定講座

「新人スタッフの教育ツールとして」「ベテランスタッフの知識の再整理として」

JGRA 資格認定講座[第6期生]募集

「ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座」とは、アウトドア練習場の運営に必要な基本知識が身につく、練習場スタッフ、経営者向けの講座です。ゴルフ練習場で働く方なら、どなたにでも役に立つ、必須の講座内容となっています。

職場または自宅で、好きな時間にビデオを見ながら学ぶことができます。

(第6期生募集期間)

お申込先 2024年 10月1日～11月30日

受講期間 2024年 12月1日～2025年 2月28日

試験期間 2024年 3月1日～3月31日

☐ 受講コース/アウトドア練習場<基礎コース>

☐ 受講方法/ビデオオンライン講座

「ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座」は、すべてを動画講座での「ビデオオンライン学習環境」となっています。

<受講者の声1> 「この講座で得た知識を活かしてより満足度の高いサービスを」

受講生 K.K.さん (東京都) 先生からいただいた知識が、実際に現場で活かされています。特に、お客様とのコミュニケーションの取り方、練習場の運営方法など、実践的な知識が、とても役に立っています。また、先生からのアドバイスが、とても役に立っています。今後、さらに多くの知識を吸収していきたいです。

<受講者の声2> 「異業種からの転身で心配人に、資格がスキルアップへ。」

受講生 H.さん (埼玉県) 異業種からの転身で、最初は不安でしたが、先生からの指導のおかげで、徐々に自信が持てるようになりました。特に、ゴルフの知識が、自分の仕事に活かせることが、とても嬉しいです。また、先生からのアドバイスが、とても役に立っています。今後、さらに多くの知識を吸収していきたいです。

このような方々の受講を募集しています！

ゴルフ練習場の運営経験がなくても大丈夫！

経営者向けに、練習場の運営方法を学ぶことができます！

経営者向けに、練習場の運営方法を学ぶことができます！

ゴルフ練習場の運営経験がなくても大丈夫！

経営者向けに、練習場の運営方法を学ぶことができます！

経営者向けに、練習場の運営方法を学ぶことができます！

<https://jgra.or.jp> (JGRAゴルフレンジプロデューサー資格認定サイト)

<資料 2> JGRA ビジネスセミナー2025

「JGRA ビジネスセミナー2025」開催のお知らせ

ここが変だよ! ゴルフ業界!!

女性目線からのゴルフ革命

「JGRA ビジネスセミナー2025」開催お申し込みのご案内

■ タイトル 「ここが変だよ! ゴルフ業界!!女性目線からのゴルフ革命」

■ 開催日時 2025年 3月7日 (金) 15時30分～17時00分

■ 会場 パシフィコ横浜アネックスホール

■ 参加対象 JGRA会員、スポンサー (賛助会員)、非会員で練習場関係者

■ 定員 会場: 80名 (先着申込順) ウェビナー: 100名

■ 参加方法 現地会場、またはZoomウェビナー参加

■ 申込方法 JGRAホームページ参加申込フォームより ※お申し込みは、お申し込みの要です。

■ 参加費 ①会員: 2,800円 (税込) ②非会員: 3,300円 (税込)

■ お支払方法 クレジットカード、コンビニ決済、ペイジー (pay-easy) からお支払いいただけます。

■ 申込締切 2025年 3月 5日 (水) まで

■ お問い合わせ JGRA事務局 TEL: 03-5772-3821

15:00～ 開会挨拶

15:30～ JGRAのゴルフ練習場の紹介

15:35～ 15:55 質疑応答

16:00～ 会場セッション

16:55～ 17:00 ビジネスセミナー終了

17:00～ 閉会挨拶

「ここが変だよ! ゴルフ業界!!女性目線からのゴルフ革命」について

打ちっぱなしやインドアゴルフと違って、感じの良さを活かして。

入口(駐車場含む)・受付・打席・トイレ・付帯施設

ゴルフの練習場やゴルフのテーマで、女性目線から見たゴルフの未来について。

会場: (A) 会場: 横浜(会場: 横浜) (B) 会場: 横浜(会場: 横浜) (C) 会場: 横浜(会場: 横浜)

<主 催> 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟 <後 援> JGRA各地域ブロック連盟

<資料3> JGRA ジュニアゴルファー育成サポートセミナー

ジュニアゴルファー育成セミナー2024
～『未来のチャンピオンを育む『メンタルとフィジカル』セミナー』～

主催：公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

現在日本の女子プロゴルフトーナメントで旋風を巻き起こしている **岩井明愛**、**岩井姉妹**のご尊父**岩井雄士氏**と、昨年に続き、国内外の多くの有名選手をサポートされたトップトレーナーの**斎藤大介氏**をお招きし、ジュニア世代の育成についてお話いただきます。

◆日時 2024年12月13日(金) 15:00
◆会場 ワイム貸会議室 高田馬場3F『Room3A』
◆参加費 連盟会員 2,200円(税込)
非会員 3,300円(税込)
連盟会員には、検定費、地域/県連盟所属費及び研修会費を含みます。
◆定員 会場定員 40名 オンライン 無制限
◆申し込み方法 下記QRコードよりお申込みください。

当日スケジュール

15:00	開演
15:05～16:00	第一部 「岩井家親子育て～女子の娘がプロゴルファーになっちゃった～」 岩井雄士氏
16:00～16:10	休憩
16:10～17:00	第二部 「ジュニア期の育成：トップトレーナーの視点から(実話)」 斎藤大介氏
17:05～17:20	第三部 質疑応答
17:30	閉会

【講師紹介】

岩井雄士氏
女子の女子プロゴルファー岩井明愛、千佳姉妹のご尊父。幼少時からツアープロになるまでに、さまざまな工夫により多くの障害を乗り越え、成績だけでなく、誰からも愛される人気のプロゴルファーに2人を育て上げた。長男の光太さんも関東アマ優勝など今後の活躍が期待される。日本屈指のゴルフ一家。

斎藤大介氏
柔道整復師、鍼灸師、按摩マッサージ師の3つの国家資格を取得後、企業トレーナー、塾長を経て、多くの東国女子ゴルフツアー選手と専属契約。2019～2022年は渡野日向子選手の専属トレーナーを務めた。現在は越谷ゴルフリンクス・プライベートスタジオ(埼玉県)を中心に、多くのプロ選手のフィジカルを担当している。

お問い合わせ/03-5772-3821 (公社) 全日本ゴルフ練習場連盟

<資料4> JGRA ゴルフ練習場発展促進セミナー

ゴルフ練習場の経営に役立つ「ゴルフ練習場ビジネスセミナー」
練習場を守る!!「強風対策」をメインテーマにしました。

「プロが教える! ネット支柱の点検と天気情報の活用法」セミナー
主催は関東ゴルフ練習場連盟ですが、全国のJGRA会員は無料でご参加いただけます。

今年も、突然の強風(ダウンバーストや竜巻)によるゴルフ練習場の支柱倒壊事故が残念ながら発生しています。ゴルフ練習場にとりましては一期一會にて、経営の継続を祈願にしかねない自然災害は、ここ近年、増えるベリリスクマネジメントの重要テーマの一つです。では、如何にこの事態に対応するべきなのか?今回は、「ネット支柱」と「天気情報」の2つをお二人を講師にお招きし、事前に対応することの重要性とその方法を教えていただきます。また、当日は、ゴルフ練習場向けの天気情報サービスや損害保険商品のご案内もいたします。是非、多くの練習場関係者さまにご参加いただき、今後の経営にお役立ていただければと思います。

◆開催日 2024年10月15日(火)14:00～16:30 予定
◆参加費 JGRA会員：無料 非会員：2,200円
◆開催方法 オンライン方式 (Zoomウェビナー)
◆内容 第一部 「プロが教えるネット支柱を守る点検術」(60分)
太田エンジニアリング 長戸 伸男氏
<休憩> (10分)
第二部 「気象予報士の天気情報の読み方・活用法」(60分)
～強風発生メカニズム・発生傾向(時間・地域など)、天気情報の基礎知識～
観ウェザーニュース 気象予報士 藤田 泰氏(予定)
第三部 「企業総合保険のご案内」(15分)
～練習場のボールとネットに対する補償～
東京海上日動火災保険 西東京支店 法人営業支社 市野 千晶氏

◆申込方法 下記QRコードから応募フォームにご記入いただくか、FAXにてお申込みください。
<JGRA会員用申込フォーム> <非会員用申込フォーム>

※JGRA 非会員の方は右の「非会員専用申込フォーム」からお申込みください。

◆申込締切 2024年10月9日(水)まで
◆主催 関東ゴルフ練習場連盟 東京都渋谷区神宮前1-17-15 原宿シュロス 303号
TEL:03-5772-3825 FAX:03-5772-3826
◆後援 公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟 JGRA

<資料 5> JGRA 主催ジュニアゴルファー検定会

第2回検定会（「ニチレイレディース」会場 袖ヶ浦カンツリー倶楽部 新袖コース）



<資料6> 第59回ジャパンゴルフフェア 2025



<資料 7> JGA×JGRA 共同キャンペーン Women's Golf Now



<資料 8> 「ゴルフ練習場の日」キャンペーン

